

# さとう千枝 議会だより



## 平成30年第3回定例議会報告(9月3日～28日)

### 1 平成29年度決算認定・平成30年度一般会計補正予算案等可決

平成29年度決算認定9件(一般1件・特別5件・公営企業2件)、条例の一部を改正する条例4件、工事請負契約の締結、人事案件・補正予算案4件(一般1件・特別3件)等、計23議案を可決しました。

#### 補正予算1億8,733万円の主な内訳

|   |                              |            |
|---|------------------------------|------------|
| ① | 空調設備設置工事費                    |            |
|   | 保育園空調設備設置工事費                 | 1,000万円    |
|   | 小中学校への空調設備設置工事実施設計委託料        | 2,500万円    |
| ② | 建設基準法に不適合のブロック塀の撤去及びフェンス新設費  |            |
|   | 西宮集会所ブロック塀撤去工事費              | 28万1,000円  |
|   | 不燃物処理施設ブロック塀撤去・フェンス設置に要する工事費 | 290万3,000円 |
| ③ | 排水対策工事費                      |            |
|   | 湯の丸高原400mトラック外周部の排水強化のための工事費 | 550万円      |
| ④ | 7, 10御堂関連排水路整備工事費の増額補正       | 2,060万円    |



豪雨で参道に流れ出た御堂からの土砂

### 2 平成29年度決算特別委員会審査報告

依田政雄決算特別委員会委員長より審査報告が行われ、各常任委員会の予備審査を踏まえ、付帯意見を付けて平成29年度一般会計歳入歳出決算を認定すべきものと決定しました。

附帯意見

- ・柵津御堂の県営事業の豪雨災害などもあり、災害に強い地域づくりに住民の関心が高まっている。市内全域の災害対策を計画的に進められたい。
- ・湯の丸高地トレーニング施設は、アスリートが多数訪れ好評であるが、市民向けのイベントや事業を計画して多くの市民の利用促進を図られたい。
- ・市内4つの温泉施設は健康維持の施設として重要なものである。なお、指定管理においては、指定管理者へ経営意識の強化を求め、より安定した事業推進を図られたい。
- ・地域包括ケアシステムの構築が、第7期介護保険事業計画の中で実現すべき課題となっている。医療・福祉など関係部署の意識形成の段階から一歩踏み出し、社会福祉関係機関等と連携して、各地域での取り組みを進められたい。

### 3 社会文教委員会予備審査の概要

- ・平成29年度 東御市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  
平成29年度は、医療給付費が増大し、保険財政が悪化するとともに、国保税が8.4%の大幅値上げがあった。現実に保険給付は前年度比マイナス3.9%、今年度不要額が1億9,000万円、当初予算額の8%にもものぼっており、市民への負担が大きかった。30年度は据え置きとなるが、31年度はきちんとした見通しを立て、市民の負担増とならないよう安定的な運営を求め、との意見がありました。
- ・平成29年度 東御市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ・平成29年度 東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・平成29年度 東御市後期高齢者医療特別会計決算歳入歳出決算認定について
- ・平成29年度 東御市病院事業会計決算の認定について



市民病院の理念もでき、病院完結ではなく、住み慣れた地域や自宅で生活するために地域全体で支える地域完結医療を提供することになった。改革プランに基づく再編が進められ、市民の評価をいただいているが、今後の経営の健全化をはかるために進められている再編について、一層の努力をお願いしたい。

また、助産所の改革、温泉診療所の地域密着、市民病院の地域医療等の課題解決に向け、具体的な取り組みを進めて欲しいという意見があり、『東御市民病院の厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンターとの再編・ネットワーク化については、市民への情報提供と丁寧な説明を行うとともに、医師会等関係機関との調整を行い、地域の合意形成を図りながら進められたい。』という附帯意見をつけました。

## トピック1 市内温泉施設について

①『温泉施設共通半年利用券の料金改定』来年4月以降に実施  
市内温泉4施設共通の半年利用券(22,000円)の廃止と新たに一月利用券を6,000円とし、現状の利用料の格差を是正するものですが、6割を超える値上げとなり見直しを求める陳情がありました。月利用券を6月まとめ買いすれば30,000円の暫定措置の提案もあり、現在の経営状況を鑑み応分の負担をお願いすることはやむを得ないものとし、可決しました。

・スポーツジム等複合施設の利用料金を現行1,200円から1,000円に引き下げる

②温泉施設『ゆうふる田中』プールの廃止へ

利用者数の減少と経費負担が大きいこと、設備がより高度なアクティブセンターのプールがあり、そちらへ利用者を誘導し廃止するものです。利用者からは、利便性が悪くなるとの反対の陳情もありましたが、利用者誘導に十分配慮し集中することとし、可決しました。

## トピック2 エアコン設置、来年の暑さ対策に間に合うか？！

ー 小中学校の空調設備設計業務の予算化 ー

・今回9月補正予算(小学校空調1,525万円・中学校空調975万円)で必要教室の検討を含め全学校の設計を実施する予定。財源は市単独費。なお工事費については、来年度実施予定とし国の補正予算がある場合は前倒しで対応する。

〈概算工事費の内訳〉

市内5小学校全教室数173のうち、未設置156に2億9,300万円、市内2中学校全教室数102のうち、未設置79に1億4,200万円、計4億5,000万円

## トピック3 保育園・児童館空調整備について

・保育園では、0歳児から年少までは整備が済んでいる。残りの年長・事務室・休憩室、一時保育室は新年度予算(約1,040万円)において、夏までに完成予定。

・財源はともに合併特例交付金を活用。

・北御牧児童館は整備済み。東部地区の4つの児童館については新年度予算において夏までに整備完了させる予定。



夏休み中、児童館で過ごす子供たち



児童館体育館の温度36度

## トピック4 ワイン&ピアミュージアム整備工事

湯楽里館改修事業(2階一部)である『ワイン&ピアミュージアム』整備工事契約を約1億5,200万円で締結しました。

〈事業内容〉

・ワインコンシェルジュを配置し、域内ワイナリーやヴィンヤードの施設案内、ワインの作り手たちの紹介、東御ワインの魅力の情報提供

・ワインテイスティング

東御市産や千曲川ワインバレーの地域ブランドワインなどのテイスティングとワインに合う地域食材のワンプレート・ピンチョス(つまみ)の提供

・イベントや各種ワイン講座の開催

## トピック5 高地トレーニング用プール

来年6月完成を目指し、湯の丸高原高地トレーニング用プールの工事が着々と進められています。寄付金の納付状況が心配されます。今後市側からの報告をいただきますが、市民に負担をかけないよう見守ります。



## 社会文教委員会 現地調査 9月21日

■養護老人ホーム「佐久良荘」(佐久市望月)



佐久良荘にて

入所措置の基準に照らし、必要と判定された方が対象となり東御市も構成団体に定員枠8人に対し6人の方が入居されています。

■社会福祉法人みまき福祉会の温泉アクティブセンター

〈モットー〉

3つの「しょうがい」

①生涯の健康づくり

②傷害の予防

③障害との共存に向けた健康づくり



## 平成30年第3回定例議会 一般質問 (9月10日・11日)

### 1 消防団組織の再編について

【問】消防団組織再編の必要性とはなにか。

【総務部長】団員不足解消や消防活動の維持・充実、消防組織のない区もあり市内の公平性を保つため。

【問】組織再編には地域住民の理解が必要不可欠と考えるが、取り組みはどうか。

【総務部長】複数の消防部が統合する場合は、統合後の行動計画を作成し関係する区へ説明を行う。複数区を管轄する消防部は区ごとに窓口となる役員の配置を検討し、新たに消防団の管轄となる区へは消防の説明会や勉強会を実施し、理解が得られるよう丁寧に進めていく。自衛消防隊については、消防団再編後各区の消防防災班へ編入を考えているが、新しい消防部の運営が安定するまでの1年間程度は消防団への引き継ぎを行う等、並行して活動いただく予定としている。

一般質問は2日間で10人が行い、私は初日2番目に登壇しました。





【問】団員確保に期待できそうな動きはあるのか。

【総務部長】新入団員が加わった部や検討中の部もある。

【問】組織編成にかかわる方針及び計画の実施日はいつからか。また新体制スタートに向けて、今後のスケジュールはどうか。

【総務部長】平成31年4月から新体制でスタートできるよう、準備を進めている。スケジュールは今後各区において新年度予算に消防にかかわる経費を計上できるよう現在、調整を進めており、この再編にかかわる規則改正や補正予算の提出を12月議会に上程するため、準備を進めていく。

今後、消防団組織編成に向けて団員確保や消防費の均一化、消防団詰め所や車両等の老朽化等、課題はたくさんありますが、地域の安全・安心を保つため、東日本や西日本で発生した地震を教訓に、地域住民による自主的な防災組織の強化は更に求められると思います。また地域の安全・安心を守る消防団活動を理解し支援することが市民の果たす役割とも考えます。消防団組織再編に向け、東御市消防団、分団、住民、行政が協力し、納得して移行するための連携を図っていただくよう強く求めました。

## 2 ブロック塀の安全対策について

【問】緊急調査された公共施設、小・中学校の通学路のブロック塀の、調査内容と今後の対策について。

【都市整備部長】公共施設179中塀等があった施設が8施設で、撤去が必要であった施設は東部クリーンセンター不燃物処理施設と西宮集会所。早急に撤去したく、今定例会に撤去工事費の補正予算を提出した。



東部クリーンセンター不燃物処理施設のブロック塀



西宮集会所のブロック塀

【問】小・中学校の学校施設や通学路の点検結果はどうか。

【都市整備部長】学校敷地内に基準外のブロック塀はなかった。通学路は、学校・PTA・市と目視による点検を実施し老朽化の度合いや高さ1.2mを超える箇所を確認し、通学路マップ上に表記。市教委から各学校の児童・生徒へ指示を行った。

【問】県道や市道に面しているブロック塀が数多く見受けられるが、その対策はどうなっているか。

【都市整備部長】ブロック塀の管理と安全確保は所有者の責任であり、市ではホームページや「市報お知らせ版」により、建築基準法で定めている基準及びブロック塀等撤去に関する補助金制度の紹介をしてう。また6月、7月に5地区で開催しましたまちづくり懇談会でも適正な維持管理をお願いしており、今後も引き続き市民への情報提供を行っていく。

【問】現在、市では診断士の資格を保持している職員がいないため、まず基準規定に沿って目視で点検をし、念を入れて上田建設事務所に相談し、聞き取りによる適正か否かの判断のみということ。目視とともに科学的な数値を示すことのできるこの金属探知機の購入により、ある程度の診断ができ、市民の安心につながるのではないかと考えるがどうか。

【都市整備部長】金属探知機の使い方は、ブロック塀の中にある鉄筋がどういうふうになっているか調べるのに唯一の方法です。電子金属探知機の貸し出しにつきましては、効果的な手段と考えて、ほかの市町村の動きも見ながら検討したい。

【教育次長】ブロック塀を含め、子どもたちの命にかかわる重大な通学路の安全対策、今後の進め方について全校通学路を対象に、上田警察署東御市交番、学校、市の交通安全部局とともに、緊急合同点検を実施し、対策が必要と判断された箇所については対策案を作成し、国へ報告していくこととなっている。引き続き関係機関との連絡を密にし、通学路における危険箇所の情報共有を行いながら、登下校時における通学路全般の安全対策に努めていく。

## 3 学力向上について

【問】本年度行われた全国学力調査、全国学力・学習状況調査の結果について、また学習状況調査とは、どのようなものなのか。調査から見てきた特徴は何か。



【教育長】8月に今年度の結果が公表され、細かな点は現在、分析を行っており、詳細について12月に公表するところ。学習状況調査とは全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること。また学校における児童・生徒への教育指導の充実や家庭を含めた学習状況の改善に役立てるためのもの。調査から見てきた特徴は、小学校では知識の活用・応用という面で更に力をつけていく必要があり、中学校では、特に理科、数学の授業に高い関心を持っている生徒が多く、この関心・意欲を生かして更に力をつけさせる。生活習慣や学習環境等に関する学習状況調査は、生活習慣や学習意欲に関する項目は全国平均に対して比較的高い傾向にあるが、指導方法に関する項目についてはやや低い傾向が見られる。また自己肯定感や教師との関係では、大変よい結果が出ているが、家庭学習の在り方については充実が求められる結果となった。

【問】平成32年度から始まる英語教育の教科化に向けて市の対応はどうか。

【教育長】市では前倒しで取り組んでいけるよう平成28年度から準備、研究をしてきた。朝のドリル学習の時間や総合的な学習の時間、各教科の余剰時間等を活用して、授業時数の確保を行ったり、学級担任が主導する授業の実施を目標に、講師を招いての研修会の開催や学習教材の共有を図ってきた。小学校の英語の指導に備えるとともに、より一層の教職員のスキルアップを図っていく。

【問】アクティブラーニングの視点に立った学びが重要になる学校現場において、今後の取り組みは。

【教育長】ICT機器については、2020年から教科として加わるプログラミング教育になくてはならない機器であるとともに、すべての教科においてICTによる教科指導が求められている。可動式コンピュータ、電子黒板、無線LANなど現在、学校と導入に向けた検討を行っており、次期「学習指導要領」の実施に向けた教育の情報化推進に対応した環境整備を進めていく。



### 7月

- 4日・モルドバ共和国ホストタウン調印式
- 6日・上田地域広域連合議会常任委員会管内視察研修
- 11日・群馬県嬭恋村東御市議員交流親睦会
- 12日・市民みんなで取り組む結婚支援講演会
- 14日・柵津御堂圃場災害調査
- 18日～19日・上田地域広域連合議会行政視察(新潟県・富山県)
- 27日・さとう千枝後援会企業視察・長野県大相撲東関会通常総会
- 30日・東御嬭恋線期成同盟会総会



7/4モルドバ共和国ホストタウン調印式



7/14柵津御堂圃場災害調査



7/27さとう千枝後援会企業視察

### 8月

- 3日・議会運営委員会・議員総会
- 6日～7日・東御市議会会派合同視察研修  
大田区議会議員との懇談・懇親・視察・町田市引きこもり施策
- 11日・東御市社会福祉大会
- 15日・平和祈念式・成人式
- 22日・『暑さ対策』教育委員会・子育て支援課と懇談  
・東北信9市議会正副委員長研修会(長野市)
- 23日・会派合同行政視察研修 新潟県十日町
- 27日・議会運営委員会・議会報告会実行委員会
- 30日・日本体育大学体操部演技発表



8/6～7 大田区議場にて



8/15 平和祈念式・成人式



### 9月

- 2日・東御市防災訓練
- 3日・第3回定例議会開会(28日まで)
- 7日・全員協議会・東御市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会
- 11日・東翔の会定例会派会
- 15・16日・巨峰の王国祭り
- 20日・金婚祝賀式
- 22日・大石区ふれあいのつどい
- 24日・景観を考える会 東御十景「明神館秋月」お月見会
- 26日・議会と語る会実行委員会
- 28日・第3回定例議会閉会



8/30日本体育大学体操部演技発表会参加者800人



9/15・16 巨峰の王国祭り



9/22 大石区ふれあいのつどい

## やさしい風にのせて

## ご存知ですか?「フードドライブ」

日頃、市内でライフワークとして取り組んでいる消費者活動の取り組みの中で、『もったいない』を福祉につなげる初の東御市版フードドライブを7月21日に開催しました。くらしの会員や担当事務局の生活環境課、福祉課、社会福祉協議会まいさば東御のスタッフらの協力をいただき、長野県フードバンク信州の方にもサポートいただく中、たくさんの品物が集まりました。たくさんいただいた品物は希望により、県のフードバンク信州が行う夏休み企画「子ども食堂」に必要な品を、社協まいさば東御が在庫として必要な品を、市内で定期的で開催している「だれでも食堂」へお米の提供を、残りは民間で取り組んでいる上田市の社会福祉法人上田明照会ともいき処へ差し上げました。

家庭の食品ロスを減らして必要な人へ繋ぐ、低コストで出来る「地産地消」の取り組み、フードドライブ活動は全国各地で取り組みが始まっています。『捨てればごみ、拾えば資源』です。困っている方に微力ながらも笑顔をお届けしたいと思います。

第2弾は、11月10日、くらしを見直す展にて開催しますので不要な品物をお持ち下さい。



### 連絡先

滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 FAX:62-0281 携帯:090-4361-0219  
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp